

融合プロジェクト

「教訓を踏まえた災害に強い地域
づくり,復興プロセスを生かした
関係人口の拡大に対しての提言」

26班 奥本千琳 宮崎友里 亀山うらら
高橋帆香 笹島彩 林瑞樹

1. 私たちの提言

『未来を担う世代同士で情報の共有を』

柱…1, 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり
リーディングプロジェクト…
〈取組1〉復興プロセスを活かした関係人口の拡大



取り組み：若者同士で震災に関する情報共有

時期：休暇の時期(+定期的)

場所：オンライン上 例)七尾高校公式Instagram

→対面、現地訪問へ

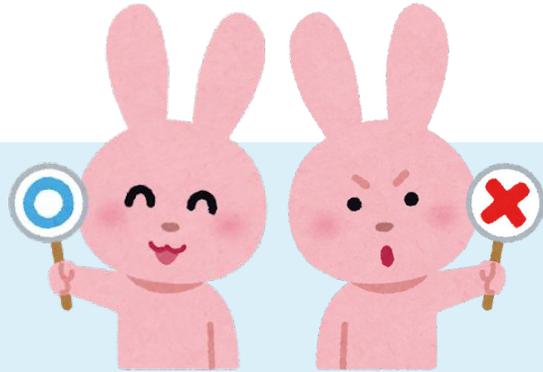


2. 見込める効果

被災者と非被災者による交流の場合

震災のVR動画、保存食の試食、リモートで各地の若者同士での意見交換、震災クイズ

効果



- ・意識の向上
- ・身をもって体験

ニーズ



- ・学生に体験の場を提供
- ・自治体で住民に提供

3. 見込める効果

被災者同士による交流の場合

現状：他地域についてはほとんど交流の機会がない

- ・実例を伴って何が「良い対応」だったか見つめ直せる
- ・恐怖の感情から対策を考えるという目的へシフト
- ・新たな視点を得られる

4. 実施するために

気軽に参加できる

○プラットフォーム選び



<https://ferret-one.akamaized.net/images/649be146aed96504432c2be9/normal.png?utime=1687937350>
https://t4.ftcdn.net/jpg/05/55/34/91/360_F_555349115_4gqrLxnGcP9TCpiE86zw0kOnh8tFNBpx.webp
https://www.youtube.com/intl/ALL_ip/howyoutubeworks/resources/brand-resources/#logos-icons-and-colors

○時間の都合

自分事として考える

○備える意識の向上

経験談を聞く



認識・感情



事前準備 防災・減災

5. どのような視点から考えたか

- | | |
|--------|-------------|
| ①奥本千琳 | 生活科学・家政学の視点 |
| ②宮崎友里 | 教育の視点 |
| ③亀山うらら | 経済学の視点 |
| ④高橋帆香 | 医療の視点 |
| ⑤笹島彩 | 化学の視点 |
| ⑥林瑞樹 | 工学の視点 |